

## 令和 3 年度に総合科学技術・イノベーション会議が実施した 国家的に重要な研究開発の評価について

### 1. 概要

総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）は、内閣府設置法に基づき、科学技術に関する大規模な研究開発その他の国家的に重要な研究開発について評価を行うこととしており、国費総額が約 300 億円以上の研究開発のうち、同会議評価専門調査会において評価すべきと認めたものを、大規模研究開発として、事前評価、中間評価、事後評価を実施している。

令和 3 年度においては、対象課題のうち 1 件が研究計画・評価分科会にも関係する課題であったため、結果を報告するもの。

### 2. 令和 3 年度対象課題

(1) 課題名称：「AIP:人工知能／ビッグデータ／IoT／サイバーセキュリティ統合プロジェクト」（中間評価）

実施府省：文部科学省

実施期間：平成 28 年度～令和 7 年度

(2) 課題名称：高効率・高速処理を可能とする A I チップ・次世代コンピューティングの技術開発（中間評価）

実施府省：経済産業省

実施期間：平成 28 年度～令和 9 年度

### 3. 評価の経過

令和 3 年 12 月 20 日 評価専門調査会（大規模研究開発評価 WG の設置）

令和 4 年 2 月 7 日 大規模研究開発評価 WG（評価結果の原案をとりまとめ）

令和 4 年 3 月 8 日 評価専門調査会（WG の指摘及び評価結果の原案を踏まえて、被評価者が必要に応じて改善方策を報告し、調査検討を踏まえて評価結果（案）のとりまとめ）

令和 4 年 3 月 31 日 総合科学技術・イノベーション会議（評価結果の決定）